

第23回千葉総合病院精神科研究会

「嗜癖とその周辺」

日時 : 平成30年4月14日(日) 13:00~18:00 (12:30開場)
会場 : ホテルグリーンタワー幕張 3F メイフェア
千葉県美浜区ひび野 2-10-3 (JR海浜幕張駅より徒歩3分)
懇親会会場 : 同ホテル内 3F チェルシー
研究会参加費 : 1,000円
懇親会会費 : 医師 3,500円、その他(コメディカル等) 2,000円

プログラム

12:30~ 開場

12:55~ 開会の挨拶 佐藤茂樹(成田赤十字病院 精神神経科)

13:00~ **【一般演題 1】** 座長 齋賀孝久(成田赤十字病院 精神神経科)

1. 加害恐怖から音楽プレーヤーを手放せない強迫性障害の男性
松本一記(帝京大学ちば総合医療センター メンタルヘルス科)
2. 当院でのがん患者を対象とした禁煙外来の取り組み
副島沙彩(国立開発法人国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科)
3. 精神科救急病棟における尿中薬物検査の実施状況における調査
廣瀬祐紀(千葉県精神科医療センター)
4. 医療用注射針で瀉血を繰り返し、入院中に注射針を飲んだ症例
草西俊(国立国際医療研究センター国府台病院 精神科)
5. 生活習慣を自制できず、身体疾患の増悪で入院を繰り返す若年性認知症の一例
野々村司(千葉市立青葉病院 精神科)

— 休憩 —

14:10~ **【一般演題 2】** 座長 橋本佐(社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院)

6. 2か月食事を摂らずウェルニッケ脳症を発症した統合失調症の一例
関昭宏(社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院 心療内科・精神科)

7. 総合病院におけるがん・生殖医療への取り組み
宮川智子（亀田総合病院 臨床心理室）
8. 多嚢胞性卵巣症候群を合併しホルモン治療が有効であった周産期精神病の一例
冨田陽子（成田赤十字病院 精神神経科）
9. 当院におけるリエゾン・コンサルテーション症例と主要疾患について
古関麻衣子（千葉県済生会習志野病院 精神科）

— 休 憩 —

15:10～ **【シンポジウム】「嗜癖とその周辺」**

座長 深見悟郎（千葉県精神科医療センター）

倉田勉（社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院）

1. 嗜癖としての摂食障害—当院における摂食障害に対する入院治療—
細田豊（千葉大学医学部附属病院 こどものこころ診療部）
2. 高度肥満症の精神病理
～依存及び自傷行為的側面を持つ過度な食行動について～
林果林（東邦大学医療センター佐倉病院メンタルヘルスクリニック）
3. アルコール依存症入院治療クリニカルパスを用いた多職種連携の実際
柳井貴志（社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院 看護部）
4. 精神作用物質使用による精神障害に対する当院の心理社会的アプローチ
井上翔（千葉県精神科医療センター）

— 休 憩 —

16:50～ **【特別講演】** 座長 菊池周一（社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院）
「アディクションとしての自傷」

松本俊彦

（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長
／薬物依存症治療センター センター長）

18:00～ 閉会の挨拶 菊池周一（社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院）

*** 研究会終了後、懇親会がございます。**

事務局：袖ヶ浦さつき台病院 精神科

当番世話人 菊池周一

事務局担当 倉田勉、安部野宏子